

事務事業評価表 平成25年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実  
 施策 市民スポーツ活動の充実  
 基本事業 スポーツ・レクリエーション機会の充実

事業名 **江別市体育協会補助金**

[0507]

|    |       |        |      |          |      |
|----|-------|--------|------|----------|------|
| 部名 | 教育部   | 事業開始年度 | - 年度 | 実施計画事業認定 | 非対象  |
| 課名 | 生涯学習課 | 事業終了年度 | - 年度 | 会計区分     | 一般会計 |

| 事務事業の目的と成果 |   |
|------------|---|
| 対象         | (誰、何に対して事業を行うのか)<br>江別市体育協会   |
| 意図         | (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)<br>競技力の向上<br>競技スポーツをする人の増<br>競技スポーツを指導する人の増と資質向上   |
| 手段         | (事務事業の内容、やり方、手段)<br>体育協会の5事業に補助をしている。<br>・加盟競技団体交付事業<br>・市内開催全道大会助成事業<br>・管内スポーツフェスタ参加事業<br>・競技団体毎のジュニア育成事業<br>・指導者養成事業 |

| 事業量・コスト指標の推移   |            |    |        |        |        |        |
|----------------|------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 区分             |            | 単位 | 22年度実績 | 23年度実績 | 24年度実績 | 25年度当初 |
| 対象指標1          | 加盟団体数      | 団体 | 25     | 25     | 25     | 25     |
| 対象指標2          | 加盟人数       | 人  | 9,448  | 8,536  | 6,899  | 8,600  |
| 活動指標1          | 補助金額       | 千円 | 1,473  | 1,528  | 1,409  | 1,736  |
| 活動指標2          |            |    |        |        |        |        |
| 成果指標1          | 主催 共催事業実施数 | 事業 | 5      | 5      | 5      | 5      |
| 成果指標2          | 有資格指導者数    | 人  | 311    | 441    | 428    | 411    |
| 単位コスト指標        |            |    |        |        |        |        |
| 事業費計 (A)       |            | 千円 | 1,473  | 1,528  | 1,409  | 1,736  |
| 正職員人件費 (B)     |            | 千円 | 806    | 803    | 802    | 806    |
| 総事業費 (A) + (B) |            | 千円 | 2,279  | 2,331  | 2,211  | 2,542  |

| 費用内訳 |                     |
|------|---------------------|
| 24年度 | 負担金 補助及び交付金 1,409千円 |

## 事業を取り巻く環境変化

事業開始  
背景

事業を  
取り巻く  
環境変化

## 24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業  
妥当である  
妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

競技スポーツの活性化は、スポーツ界全体の活性化につながり、市民がスポーツに親しむ機会が増えることから、その基盤整備の一環としての市の補助は妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい  
貢献度ふつう  
貢献度小さい  
基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

本市からトップレベルの選手が輩出することで、市民のスポーツに対する関心が高まり、スポーツを始めようとする動機付けとなることから、貢献している。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている  
どちらかといえばあがっている  
あがらない

理由  
・  
根拠は？

本市では、少年団や各種スポーツ分野において一定の登録指導者がおり、各競技種目において全道・全国大会に予選を突破して出場することが多く、競技スポーツのレベルが維持されている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大  
成果向上余地 中  
成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

競技別の指導者養成に力を入れ、けん引役としての指導者を増やすことで、スポーツ人口の増加が期待できる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある  
ない

理由  
・  
根拠は？

既に補助対象であった大会について見直しを行っており、これ以上の削減は競技スポーツのレベル低下につながるおそれがある。